

ご挨拶

第54回日本周産期・新生児医学会
 学術集会会長 中井章人
 日本医科大学産婦人科



平成30年7月8日(日)から10日(火)の3日間、東京国際フォーラムにおいて、第54回日本周産期・新生児医学会学術集会を開催することになりました。本学術集会の東京開催は11年ぶりです。オリンピックを前に変わりゆく東京で、学びの時をお過ごし下さい。

今回のテーマは「母と子のネットワーク」です。

Networks for Mothers and Children

consisting of

Network medicine

Biological network

Disease network

Inter-professional network

Local health care network

Social network

1. Network medicine, Biological network, Disease network

母体、胎児、新生児(母と子)の生理、疾患、疾病は多岐にわたり、基礎医学、臨床医学、診療科目の垣根を越えたネットワークが求められます。

2. Inter-professional network

近代医療では個の力もさることながら、集団の力が問われ、機能的なチーム医療の構築が必須です。産科、新生児科、新生児外科、麻酔科をはじめ、多くの診療科を横断した連携と、助産師、NICU看護師はじめ、さまざまなメディカルスタッフの方々との協働が重要なことは言うまでもありません。

3. Local health care network

わが国の周産期予後のさらなる向上には、全国に安定した医療供給を行うことも重要で、医師不足、偏在の中、より効率的な地域連携システムが求められています。

4. Social network

婚姻率の低下、少子化に伴う母体の高齢化、経済的格差の拡大など、近年の社会的状況の変化は、我々が取扱う疾患、疾病にも構造変化をもたらします。新たな治療戦略の構築には我々医療専門職に加え、様々な社会システムとのネットワークが欠かせないものになっています。

本学術集会では、初めての試みとして公益社団法人日本産婦人科医会、公益社団法人日本看護協会とのネットワークのもと共同プログラムを組込みました。これらを通じ、母と子をめぐるネットワークを様々な角度から、掘下げる事ができればと思っています。

学術集会が皆様のネットワークを充実・拡張する機会になれば幸いです。

多数の会員の皆様、周産期医療に従事される皆様のご参加をお待ちいたしております。

第54回日本周産期・新生児医学会総会および学術集会のご案内

The 54th Annual Congress of Japan Society of Perinatal and Neonatal Medicine

1. 会 期 2018年（平成30年）7月8日（日）～10日（火）
2. 会 場 東京国際フォーラム
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1 TEL：03-5221-9000
3. 参加受付 東京国際フォーラム ホールC 1Fロビー
7月8日（日） 8：00～18：30
7月9日（月） 8：00～17：30
7月10日（火） 8：00～14：30
4. 情報交換会 東京国際フォーラム ホールB 7F 第2, 3会場（ホールB7）
7月8日（日） 18：30～20：30
5. 学術集会参加費

	事前オンライン決済 【5/7（月）～7/2（月）】	当日支払 【7/8（日）～7/10（火）】
医師	20,000円	22,000円
看護師・助産師等の メディカルスタッフ	5,000円	5,000円
医学部学生 初期研修医	－	無料
7/8（日）総懇親会	－	無料

【参加費のお支払方法】

以下の方法で、お手続きをお願いいたします。

(1) O&G ICカードをお持ちの方

- ・オンライン事前決済，又は，当日 O&G IC カードの電子マネー（Edy）でお支払いが可能です。
- ・オンライン事前決済をご希望の方は，学術集会ホームページより，事前決済期間内にお手続きをお願いいたします。
- ・オンライン事前決済での支払方法は，クレジットカード，コンビニ決済または Pay-easy（ペイジー）から選択可能です。
- ・当日 O&G IC カードの電子マネー（Edy）でお支払いの方は，事前に参加費をチャージ（入金）してからご来場ください。チャージは，コンビニエンスストア等で可能です。
- ・当日は必ず O&G IC カードをお持ちください。

(2) O&G ICカードをお持ちでない方で，事前オンライン決済ご希望の方

- ・学術集会ホームページより，事前決済期間内に，参加者情報のご登録とお支払手続きをお願いいたします。
- ・事前決済での支払方法は，クレジットカードのみとなります。
- ・お手続き完了後，QRコード付の参加証引換券をメールでお送りいたします。
- ・当日は必ず参加証引換券を印刷して受付にお持ちください。

(3) 当日支払ご希望の方

- ・当日受付で，クレジットカード又は現金にて，参加費をお支払ください。

参加者へのご注意

※ O&G IC カード及び e 医学会カード（UMIN カード）の両方をご持参ください。

● 第 54 回日本周産期・新生児医学会学術集会の参加費の支払いは、O&G IC カードをご利用いただけます。

参加費の支払い用



● 日本産科婦人科学会 専門医研修出席証明、また専門医機構単位の取得には、e 医学会カード（UMIN カード）をご使用いただけます。

専門医出席証明用

専門医機構単位の申請用



[e 医学会カード未受取・お忘れ等でお持ちでない方]
運転免許証等でご本人様確認のうえ、登録確認を行います。

6. 専門医資格の取得および更新について

- (1) 日本周産期・新生児医学会会員の方は、専門医資格認定参加章（5 単位）と専門医資格更新認定参加章（10 単位）が、学術集会参加証とともに発行されます。
- (2) 日本産科婦人科学会会員の方は、研修出席証明の単位が付与されます。
- (3) 日本産科婦人科医学会会員の方は、研修参加証（1 日 1 枚）が発行されます。
- (4) 日本小児科学会会員の方は、新専門医制度小児科領域講習セッションを受講のうえ、ご自身で申請ください。
- (5) 日本小児外科医学会会員の方は、専門医・指導医の資格更新に際して必要な参加学術集会として参加できます（参加証は保管ください）。

※後日の再発行はできません。必ず当日会場でお受け取りください。

7. 日本専門医機構 認定講習について

専門医機構の認定講習は、各講習会場で対象セッション開始の 10 分前から講習参加受付を開始します。開始時間 10 分を過ぎた場合、聴講は可能ですが、専門医機構の単位は付与されません。ご了承ください。

【産婦人科領域講習について】

- ・ e 医学会カード（日本産科婦人科学会発行）で参加登録を行います。
- ・ ご出席の先生はご自身の責任で e 医学会カードで参加登録を行ってください。
- 各講習会場で e 医学会カードのバーコードを読み取ることで参加登録を行います。

【専門医共通講習について】

- ・ e 医学会カードで参加登録を行います。
- ・ e 医学会カードをお持ちでない方には、受講証明書をお渡しいたしますので、対象セッション会場前の専用受付にお越しください。

※日本産科婦人科学会会員で e 医学会カードを紛失等でお持ちでない方は運転免許証等でご本人確認の上、登録確認を行います。

【小児科領域講習について】

- ・受講証明書は、各講習会場で対象セッション終了後に、会場前で配付いたします。

第54回日本周産期・新生児医学会学術集会
日本専門医機構 認定講習一覧

7月8日(日)			
9:00～11:30	第1会場(ホールC)	シンポジウム1: Network Medicine 帝王切開を考える	産婦人科領域講習
9:00～11:30	第2会場(ホールB7 (1))	シンポジウム2: Inter-Professional Network NICUから始まる移行期医療	小児科領域講習
9:30～11:30	第4,5会場(ホールB5 (1,2))	倫理委員会企画シンポジウム: 生命倫理と社会的支援	専門医共通講習(医療倫理)
16:00～18:20	第4,5会場(ホールB5 (1,2))	医学会共同プログラム: 産後ケアへの切れ目のない支援に向けて～日本産婦人科医学会「妊産婦メンタルヘルスマニュアル」から～/周産期医療の質と安全の向上に向けて～産科医療補償制度再発防止に関する報告書からみた妊娠第3半期の双胎管理の留意点～	専門医共通講習(医療安全)
7月9日(月)			
8:40～11:40	第1会場(ホールC)	シンポジウム3: 早産-1 Network Medicine 早産予防研究・頸管長短縮・頸管無力症への新たな挑戦	産婦人科領域講習
9:40～11:40	第3会場(ホールB7 (2))	シンポジウム8: Network Medicine 新生児低体温療法の今後	小児科領域講習
13:20～15:20	第1会場(ホールC)	シンポジウム4: 早産-2 Inter-Professional Network 後期早産, 早期正期産の戦略	産婦人科領域講習 小児科領域講習
15:40～17:40	第1会場(ホールC)	シンポジウム5: 早産-3 Biological Network 早産と絨毛膜羊膜炎	産婦人科領域講習 小児科領域講習
7月10日(火)			
9:40～11:40	第1会場(ホールC)	シンポジウム10: Inter-Professional Network 出生前診断を考える	産婦人科領域講習 小児科領域講習
9:40～10:40	第2会場(ホールB7 (1))	特別教育講演1: 産科麻酔・医療安全管理 硬膜外無痛分娩を巡る諸問題	専門医共通講習(医療安全)
13:20～14:20	第2会場(ホールB7 (1))	特別教育講演2: 周産期の感染制御 NICUにおける感染対策を中心に	専門医共通講習(感染対策)

※上記については、申請中のセッションのため変更となる可能性もございます。予めご了承ください。

8. 口演発表について

本学会はFAOPS (Federation of Asia and Oceania Perinatal Societies) 2020 (JAPAN) の開催に向け、国際化を図っております。

図表は原則英語で作成してください。

(1) 発表時間

- ・一般演題口演 発表時間は5分、質疑応答3分の計8分です。
- ・スライドの枚数の制限はございませんが、口演時間を厳守してください。

(2) 発表方法

- ・発表形式はPC発表です。スライドやビデオは使用できませんので、ご注意ください。
- ・パワーポイントの「発表者ツール」機能は使用できません。
- ・口演開始30分前迄に、PC受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。PC持ち込みの方も、30分前迄にPC受付へお越しください。
- ・ご発表10分前には、各会場内前方の「次演者席」に着席し、待機してください。

(3) PC受付

PC受付: ホールB 5Fロビー

7月8日(日) 8:00～18:30

7月9日(月) 8:00～17:30

7月10日(火) 8:00～14:30

- ・① USB メモリ, ② CD-R (RW 不可), ③ PC 本体, のいずれかの形で, 発表データをお持ち込みのうえ, 発表データの登録および試写を完了させてください.
 - ・動画・音声データをご使用の方は, PC 本体をお持ち込みのうえ, PC 受付で必ずオペレーターにお申し出ください.
 - ・PC 受付のパソコンは台数が限られております. 長時間データ修正はご遠慮願います.
 - ・学会場ではレイアウト修正のみとし, データ修正等は事前に済ませてから PC 受付へお越しください.
- (3) USB メモリ, または CD-R (RW 不可) をお持ち込みの方への注意事項
- ・ソフトは, 以下のものをご使用ください.
Windows 版 PowerPoint 2007/2010/2013/2016
※ Macintosh をご使用の方は, ご自身の PC をお持ち込みください.
 - ・動画再生ソフトは下記に限定いたします.
Windows : Media Player, Macintosh : Quick Time Player
 - ・フォントは OS 標準のもののみご使用ください.
 - ・画面の解像度は, XGA (1024 × 768) でお願い致します.
 - ・不測の事態に備えて, 必ずバックアップデータをお持ちください.
 - ・発表時は, 演台に設置してある操作用パッドを使用し, ご自身による操作をお願いいたします.
 - ・発表後のデータは, 学術集会終了後, 学術集会事務局にて責任を持って消去いたします.
 - ・CD-R (RW 不可) への書き込みは, ISO9660 方式をお使いください.
※ パケット方式ですと, 会場 PC で読み込めない恐れがあります.
- (4) PC 本体 をお持ち込みの方への注意事項
- ・バックアップとして, 必ずメディアでもご持参ください.
 - ・画面の解像度は, XGA (1024 × 768) でお願い致します.
 - ・PC 受付の液晶モニターに接続し, 映像の出力チェックを行ってください.
※ PC の機種や OS によって, 出力設定方法が異なります.
 - ・プロジェクターとの接続ケーブルの端子は, Dsub-15 ピンです.
PC によっては専用のコネクタが必要になりますので, 必ずお持ちください.
特に VAIO, MacBook 等一部の PC は, 別途付属コネクタが必要な場合がありますので, くれぐれもご注意ください.
 - ・動画・音声データをご使用になる場合は, PC 受付で必ずオペレーターにお申し出ください.
 - ・スクリーンセーバー, 省電力設定は事前に解除願います.
 - ・コンセント用電源アダプタを必ずご持参ください.
※ 内蔵バッテリー駆動ですと, ご発表中に映像が切れる恐れがあります.

9. ポスター発表について

本学会は FAOPS (Federation of Asia and Oceania Perinatal Societies) 2020 (JAPAN) の開催に向け, 国際化を図っております.

図表は原則英語で作成してください.

(1) 発表時間

一般演題ポスター 発表時間は 3 分, 質疑応答 2 分の計 5 分間です.

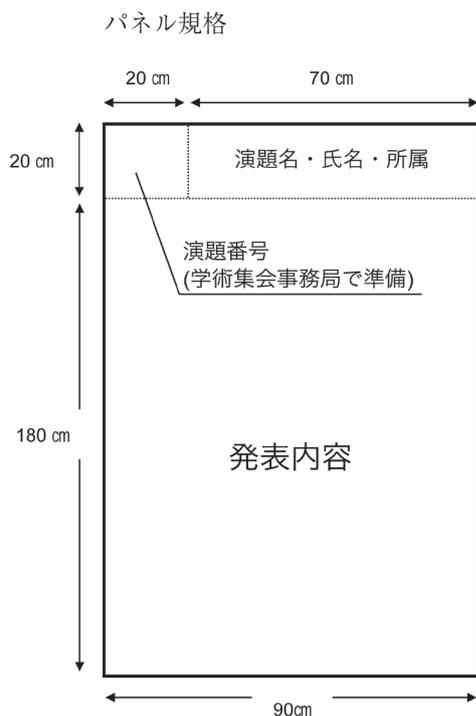
(2) 発表方法

- ・口頭発表と討論は, 座長の指示のもと, ポスターの前で行います.
- ・ポスターセッションの演者受付はありません. ポスターはプログラムに掲載されている演題番号と同じパネルに, ご自身で貼付をお願いいたします.
※ ポスターは各発表日に貼り替えを行います. ご了承ください.
※ 撤去時間を過ぎてても残っているポスターは処分させていただきますので, ご了承ください.
処分ご希望の方もポスターをパネルから外し, 付近の床にまとめておいてください.
- ・パネル規格に従って, 演題名・氏名・所属・発表内容をご用意ください.

【ポスター貼付・閲覧・発表・討論・撤去時間】

下記の時間内にポスターを掲示・撤去してください。

	7月8日(日)	7月9日(月)	7月10日(火)
貼付	8:00～10:00	8:00～10:00	8:00～10:00
閲覧	10:00～15:30	10:00～10:40 11:40～16:20	10:00～10:40 11:40～13:20
発表・討論	15:30～17:30	10:40～11:40 16:20～17:20	10:40～11:40 13:20～14:20
撤去	17:30～18:00	17:20～18:00	14:20～15:00



10. 利益相反 (COI) の開示について

臨床研究に関する発表・講演を行う場合、筆頭発表者および講演者の皆様も、発表演題に関する利益相反状態の自己申告及び開示が必要です。

発表者の皆様には、すでに演題登録時に利益相反の有無についてご申告いただいておりますが、ご申告内容について、演題発表時にも利益相反状態の開示をお願いいたします。

口演発表者はスライドの最初（または演題・発表者・講演者などを紹介するスライドの次）に、ポスター発表者は演題名、発表者名、所属機関名の下段に開示してください。

利益相反状態の開示方法につきましては、学術集会ホームページをご参照いただき、開示スライド様式をダウンロードしてご使用ください。

第54回日本周産期・新生児医学会学術集会＜利益相反 (COI) の開示について＞

URL : <http://jspm54.umin.jp/coi.html>

11. 座長の方へ

- ・プログラムの円滑な進行にご協力くださいますようお願いいたします。
- ・口演の次座長の方は、ご担当セッションの開始10分前までに、会場右前方の次座長席にご着席ください。
- ・ポスター座長の方は、ご担当セッションの開始30分前までに、ポスター座長受付へお越しください。

12. ランチョンセミナーについて

- ・ランチョンセミナーはチケット制です。
- ・チケットは、当日分のみチケット配布所（ホールC 2Fロビー）で配布いたします。

<チケット配布時間>

7月8日（日）	8：00～11：40
7月9日（月）	8：00～11：40
7月10日（火）	8：00～11：40

※学術集会参加証をご提示ください。

※お一人1日1枚のみ、当日開催分のみ配布となります。

※枚数には限りがございます。無くなり次第配布終了となることもございますので予めご了承ください。

※アフターヌーンティーブレイク、イブニングセミナーはチケット制ではございません。直接会場へお越しください。

13. 企業展示について

- ・会期中、B2F 企業展示会場（ホールE）にて企業展示を行います。
- ・書籍展示は、ホールB 5Fロビー、企業展示会場（ホールE）の2カ所です。

14. 演題検索システム

- ・本学術集会では、「学術集会用演題検索システム Kcon-navi」を導入します。
- ・PC やスマートフォン等で演題の検索やスケジュール管理にご活用ください。
- ・詳細は、学術集会ホームページ（<http://jspnm54.umin.jp>）をご参照ください。

■ PC 版：<http://kcon.expcp.jp/jspnm54/>

■ スマートフォン版：<http://kcon.expcp.jp/jspnm54/sp/>

- ・PC 版、スマートフォン版ともに7月上旬公開予定です。

※ご利用いただける内容

- ・演題、セッションの検索
- ・登録したプログラム抄録のPDF出力
- ・現在講演中の演題の検索（学術集会期間中）

15. 託児室

会期中（7月8日（日）～10日（火））に学会参加者を対象として、託児室を開設いたします。ご利用は事前申込みが必要です。詳細は学術集会ホームページ（<http://jspnm54.umin.jp/nursery.html>）をご覧ください。

16. 撮影・録音について

講演会場内での撮影・録音は、学会側が認めた場合以外、禁止となります。

ご協力いただきますようお願いいたします。

17. クールビズ

盛夏の時期の節電に協力するため、クールビズを奨励させていただきます。軽装でお越しください。（学会運営スタッフ、共催企業関係者も軽装とさせていただきます）



COOLBIZ

18. お問い合わせ先

(1) 第54回学術集会に関するお問い合わせ

【運営事務局】

株式会社 MA コンベンションコンサルティング
〒102-0083 東京都千代田区麹町4-7 麹町パークサイドビル402
TEL: 03-5275-1191 / FAX: 03-5275-1192
E-mail: jspnm54@macc.jp

【第54回日本周産期・新生児医学会学術集会事務局】

日本医科大学多摩永山病院 女性診療科・産科医局
〒206-8512 東京都多摩市永山1-7-1
TEL: 042-371-2111 (代表)
学術集会ホームページ <http://jspnm54.umin.jp/>

(2) 新入会・年会費等に関するお問い合わせ

日本周産期・新生児医学会事務局
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2-30 メジカルビュー社内
TEL: 03-5228-2074 FAX: 03-5228-2104
E-Mail: info@jspnm.org

理事会・総会・情報交換会のご案内

1. 理事会

日 時: 7月7日(土) 15:15～18:15
会 場: 東京国際フォーラム ガラス棟5F「G510」

2. 総 会

日 時: 7月8日(日) 12:00～13:30
会 場: 東京国際フォーラム 第1会場(ホールC)

3. 情報交換会

日 時: 7月8日(日) 18:30～20:30
会 場: 東京国際フォーラム 第2, 3会場(ホールB7)

日本周産期・新生児医学会論文賞のご案内

第 54 回日本周産期・新生児医学会での論文賞受賞者が、理事会において決定いたしました。論文賞は、昨年度の日本周産期・新生児医学会雑誌に掲載された論文を対象として、論文賞選考委員会で 3 題の論文を選出し理事会で決定されます。

本年度は下記の 3 論文が選ばれました。7 月 8 日 (日) 14:30 ~ 15:30 (第 4, 5 会場) で、論文賞受賞講演を行います。論文賞の授与も講演内で行います。是非多くの会員にご出席いただきますようお願い申し上げます。

論文賞

■ A 領域 (産科)

受賞者氏名：井上 茂

受賞者所属：久留米大学総合周産期母子医療センター

受賞論文名：妊娠糖尿病妊婦における診断時と産褥早期の耐糖能変化についての検討

■ B 領域 (小児科)

受賞者氏名：内尾 優

受賞者所属：東京女子医科大学リハビリテーション部

受賞論文名：極低出生体重児における定額獲得時期の検討

■ C 領域 (小児外科, 麻酔科等 A, B 以外の科)

受賞者氏名：三宅 知世

受賞者所属：地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立広島市民病院小児外科

受賞論文名：後腹膜寄生体の 2 例

論文賞選考委員会委員：

金山 尚裕, 高橋 尚人, 杉村 基, 大口 昭英, 菊池 昭彦, 小谷 友美, 永松 健, 大木 茂,
与田 仁志, 日下 隆, 川瀬 泰浩, 伊藤 直樹, 臼井 規朗, 小野 滋, 寺脇 幹, 尾藤 祐子

会場周辺図



交通のご案内

● JR 線

- 「有楽町」駅より徒歩 1 分
- 「東京」駅より徒歩 5 分
(京葉線東京駅と B1F コンコースにて連絡)

● 地下鉄

- 有楽町線 「有楽町」駅 D5 出口より徒歩 1 分 (B1F コンコースにて連絡)
- 日比谷線 「銀座」駅より徒歩 5 分 / 「日比谷」駅より徒歩 5 分
- 千代田線 「二重橋前」駅より徒歩 5 分 / 「日比谷」駅より徒歩 7 分
- 丸ノ内線 「銀座」駅より徒歩 5 分
- 銀座線 「銀座」駅より徒歩 7 分 / 「京橋」駅より徒歩 7 分
- 三田線 「日比谷」駅より徒歩 5 分

● 羽田空港から

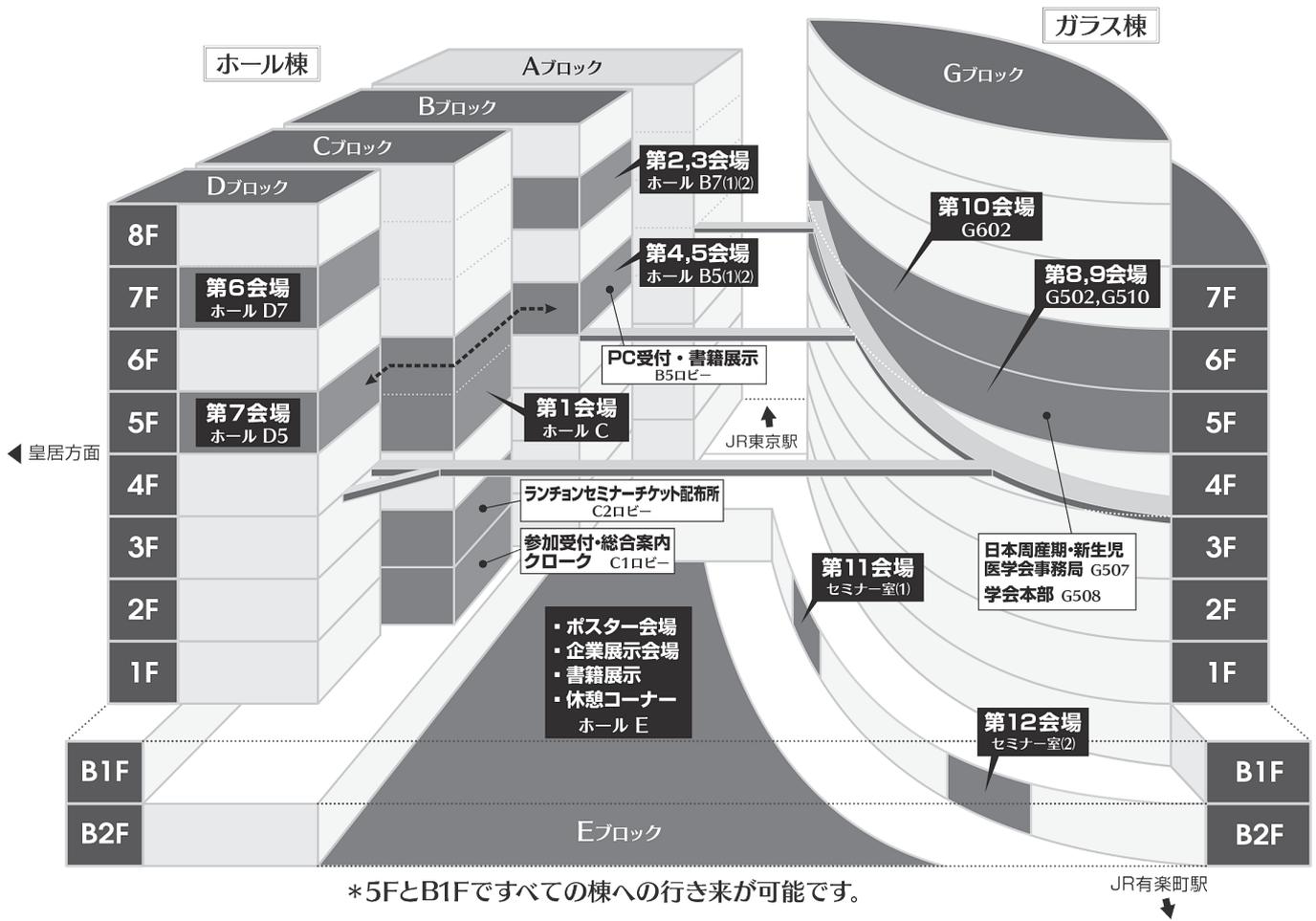
- モノレール「浜松町」駅まで 23 分
- JR「浜松町」駅より「有楽町」駅まで 4 分

● 成田空港から

- リムジンバス「東京」駅まで 80 分～90 分
- JR 成田エクスプレス「東京」駅まで 53 分

会場案内図 (Floor Guide)

ガラス棟の吹き抜け内から架かるブリッジはガラス棟の4F~7F、ホール棟の4F~6Fに連絡しています。

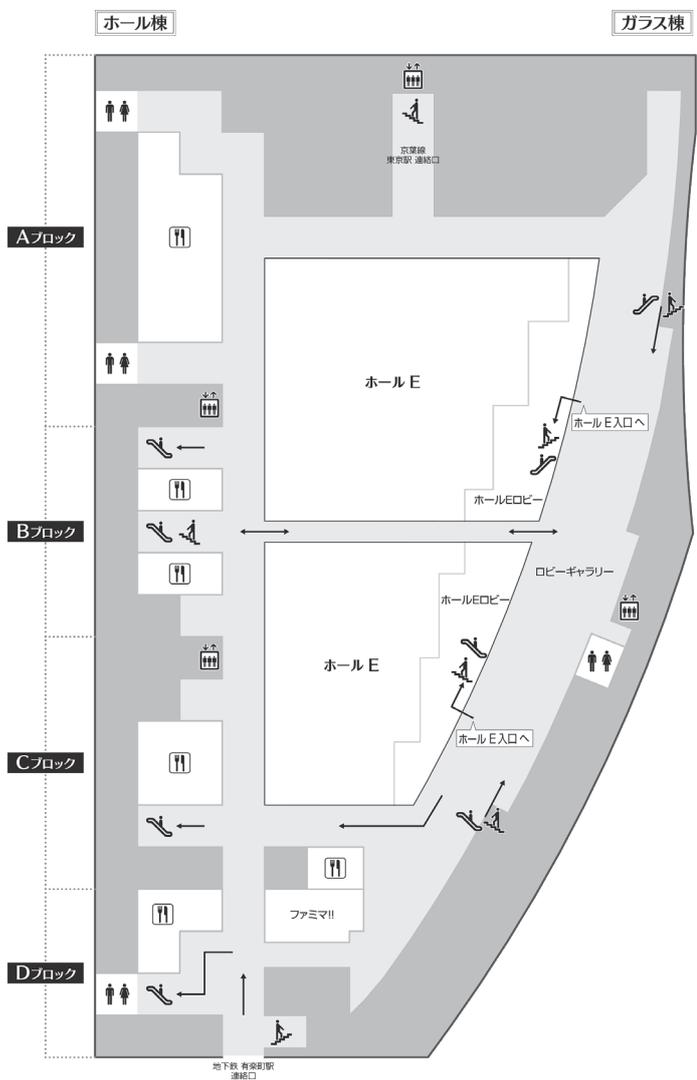


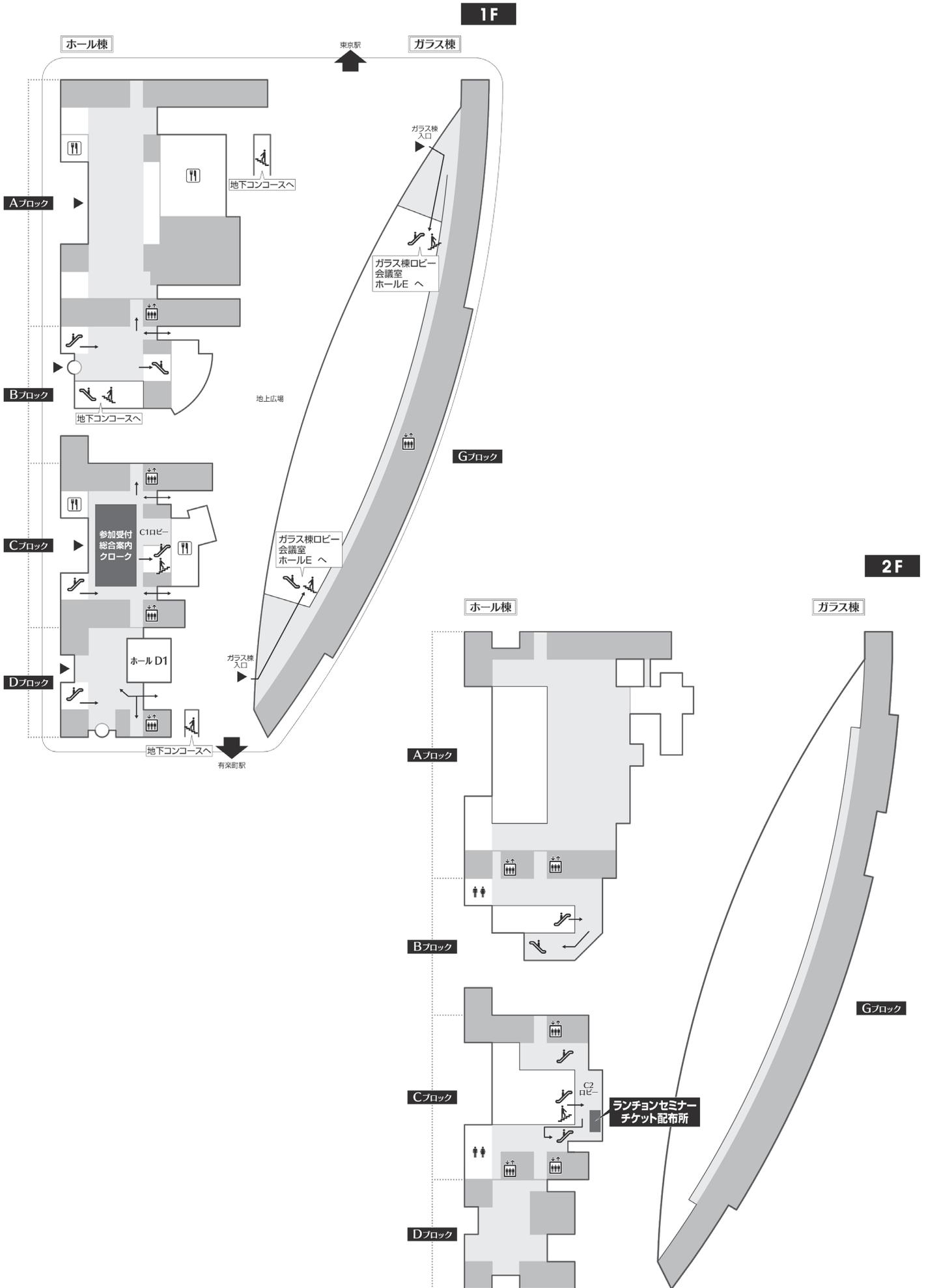
B2F

Eブロック

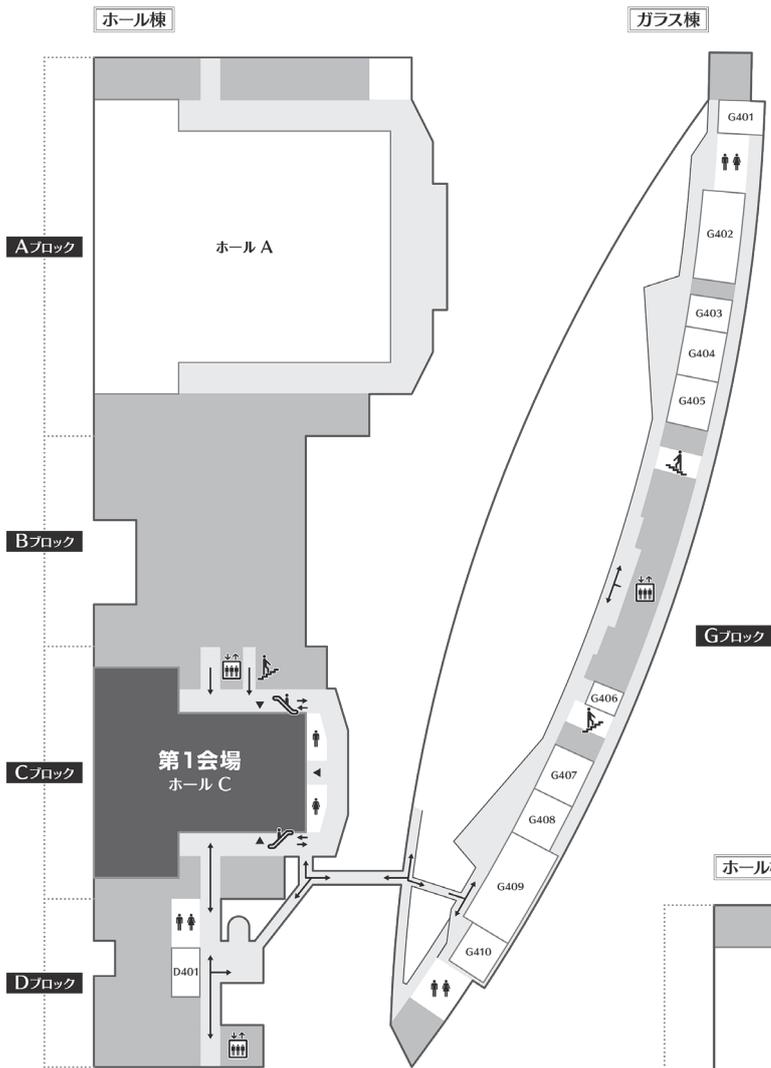


B1F

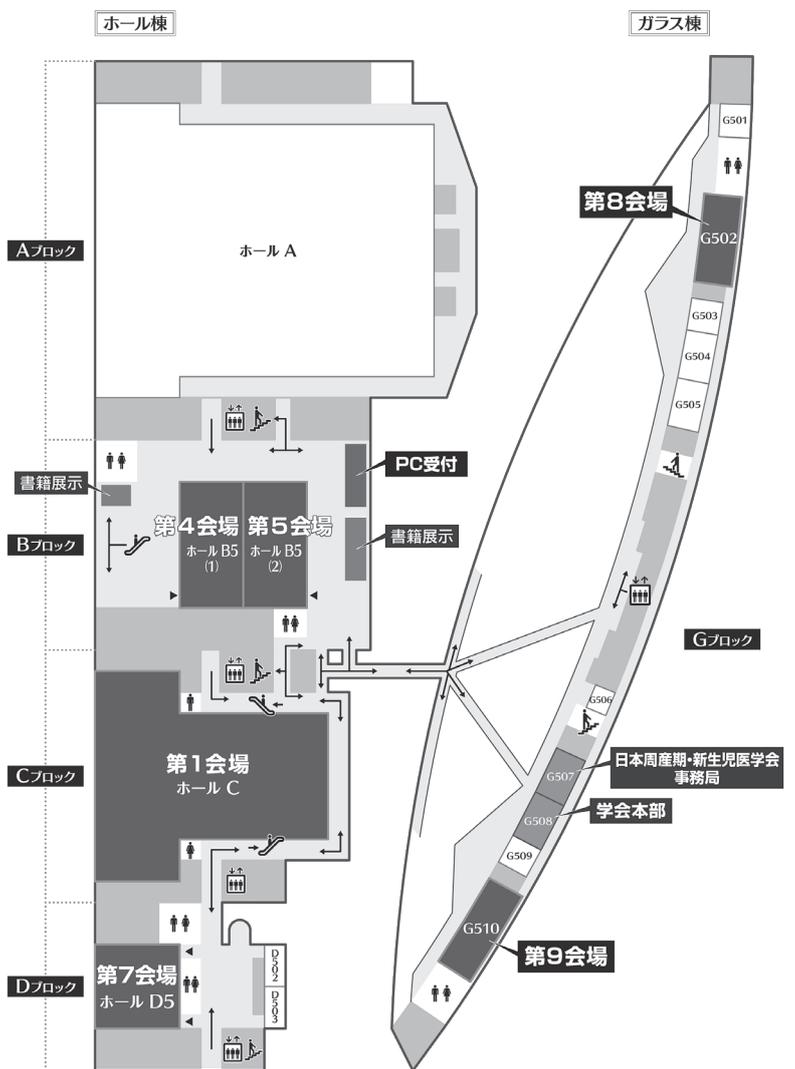




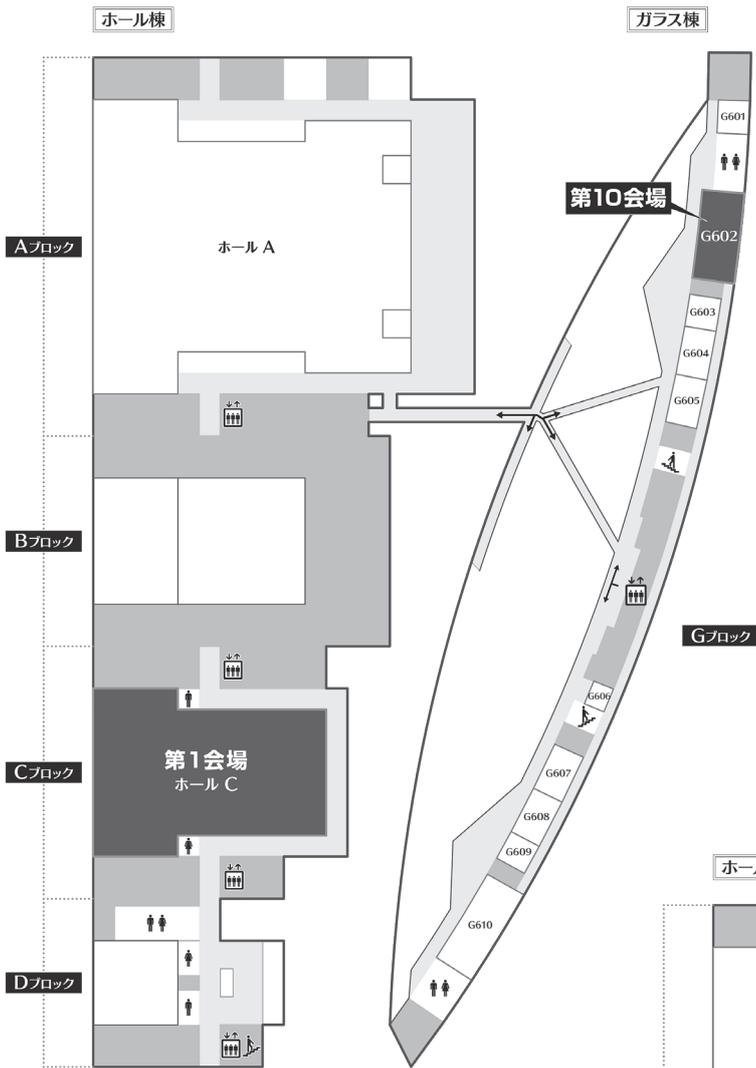
4F



5F



6F



7F

